

令和7年度
牛久市家庭教育学級実践集 第14号

うしくっ子



目 次

1	教育長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
	「幸せ体質で子育てを」	
2	牛久市の家庭教育学級・・・・・・・・・・	P 2～3
3	令和6年度各園、各校の実践一覧・・・・・・・・	P 4
4	家庭教育学級の歩み・・・・・・・・・・	P 5～24
	(園・学校の実践報告)	
	◇園	
	第一幼稚園・・・・・・・・・・	P 5
	ひたち野牛久幼稚園・・・・・・・・	P 6
	◇小学校	
	牛久小学校・・・・・・・・・・	P 7
	岡田小学校・・・・・・・・・・	P 8
	牛久第二小学校・・・・・・・・・・	P 9
	中根小学校・・・・・・・・・・	P 10
	向台小学校・・・・・・・・・・	P 11
	神谷小学校・・・・・・・・・・	P 12
	ひたち野うしく小学校・・・・・・・・	P 13
	◇中学校	
	牛久第一中学校・・・・・・・・・・	P 14
	牛久第三中学校・・・・・・・・・・	P 15
	下根中学校・・・・・・・・・・	P 16
	牛久南中学校・・・・・・・・・・	P 17
	ひたち野うしく中学校・・・・・・・・	P 18
	◇義務教育学校	
	おくの義務教育学校(1年生)・・・・・・・・	P 19
	〃 (7年生)・・・・・・・・	P 20
5	令和7年度家庭教育学級講演会(リーフレット)・・	P 21
6	編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・	P 22



幸せ体質で子育てを

牛久市教育委員会教育長 川村 始子

保護者の皆様方には、日頃より牛久市の教育発展のためにご協力を頂き、感謝申し上げます。

社会の急速な変化に伴い、安全基地としての家庭の役割はますます大きくなっています。家庭で羽を休め元気を取り戻し、外の世界で活躍することができる、そのような温かい居場所が成長するためには大切です。

さて先日、「戦略的ほったらかし教育」（家庭教育コンサルタント岩田かおり）という文章を読みました。その中で、親の役割は、①子育ての環境整備を行う、②親の自分理解⇒親の幸せ体質をつくる、ことだと書かれていました。①については子どもが勉強するようになるには、安全安心の場でないとパフォーマンスは上がらないということでした。それは、職場で上司にイライラガミガミ言われ、怒られない事に力を使い、自分を出し切れないのと同じで、家庭で親がイライラガミガミ言う、怒られないことに力を使い、自分を出し切れないのだそうです。要は、「子どもの能力、エネルギーを奪わない」親になることが大事だということです。②の「親の自分理解—親が幸せ体質でいる」については、親の感情が不安定な状態だと子は悩みがどんどん出やすくなってしまいう状態になるのだそうです。そもそも、親の「子育ての悩み」は、「自分の不安」から作り出してしまっている場合が多いのだということです。親である自分の感情が安定していると、「じゃあ、どうする」と前向きに考えられ、振り返って自分の棚卸ができ、「自己理解」を深めることができるということでした。

子育ては壮大な事業であり、複雑で難易度の高い意思決定の繰り返しです。「幸せ体質」をつくり、いい状態で限られた子育て期間を楽しみましょう。

家庭教育学級においては、今年度も各園・学校で家庭教育学級委員長さんを中心に特色ある活動が展開され、「牛久市家庭教育学級実践集第14号」を発行できることになりました。ここに関わって頂きました皆様方に感謝の意を表すとともに、ますます家庭教育が充実することを願ひまして、挨拶と致します。

牛久市の家庭教育学級

テーマ 「出会い・ふれあい・学び合い」

— 親同士の交流や学び、親子のふれあいを通して —

1 趣旨

将来を担う子どもたちの健全な成長は、いつの時代でも社会の重要課題の一つです。特に幼少期における家庭教育は、社会生活のために必要な習慣や自立心、規範意識等を身に付けさせるものであり、その後の学校教育や社会生活に向けての出発点であると言えます。

しかし、昨今の家庭は形態が多様化し、地域社会とのつながりも希薄になりがちです。さらに家庭を取り巻く社会環境が大きく変化し、様々な問題を抱えている家庭が増えてきています。そのような中で地域における家庭を支える力は低下し、地域の身近な人から子育てを学んだり、お互いに助け合ったりする機会が減少しているのも現状です。

そこで、子育ての喜びや苦勞、悩みなどを共有しながら、子どもとともに成長していくための、親同志の「学びの場・交流の場」が重要となってきました。その場のひとつが「家庭教育学級」です。

2 牛久市の家庭教育学級テーマについて

牛久市では、まちづくりのひとつとして、家庭教育学級の活動に力を入れています。子育ては家庭だけではなく、地域社会全体で推進していくことが大切です。子育ての喜びや苦勞、不安、悩みを共有することで子育て中の孤立感を排除し、支え合いながら、子どもの成長を温かく見守ることのできる共同体を作っていくことが大きなねらいです。

各幼稚園や学校において、家庭教育学級を開設し、委員長を中心に役員・担当の先生が主体となって、「学びへの参加と仲間づくり」「親子のふれあいの場」「学ぶ機会の提供」を柱に、活動を進めています。



親子でものづくり（幼稚園）

4 目指す学級生像

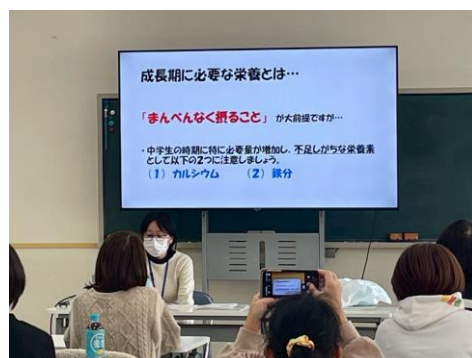
- (1) 子育てについて意欲的に学ぼうとする姿
- (2) 活動を通して積極的に交流を図ろうとする姿
- (3) 進んで子どもの良さを発見しようとする姿



登校しぶりを学ぶ（小学校）

3 活動内容

- (1) 子育てについて
- (2) 親子関係・家族のふれあいについて
- (3) 子どもの心とからだの健康（性・いじめ・虐待も含む）について
- (4) 食育について
- (5) 学校・地域と連携した子育てについて



成長期に必要な栄養は（中学生）

5 活動方法

- (1) 講話や講演会による学習
- (2) ワークショップによる学習（一定のテーマを決めて自由に意見交換）
- (3) 親子のふれあいを深める学習
- (4) 親同士が体験を通して、情報交換をする学習
- (5) 見聞を広げる学習
- (6) メディアを活用した学習

6 年間の活動

月	事業	内容	対象
4月	組織の編成	・家庭教育学級生の募集	学校担当の先生 学級役員
	役員を選出	・学級委員長・副委員長等の選出	学級生全員
	担当者説明資料配付 4月中旬～下旬	・趣旨・テーマの共通理解 ・運営の手順等について	学校・学級担当の先生、学級役員
5月～ 11月	開級式・閉級式を含めた学級活動 ※園・学校毎に実施	・園長、学校長（教頭）の話 ・役員紹介、学級目標の確認 ・テーマに沿った活動	学級生全員 学級・学校担当の先生
1月～ 2月	家庭教育学級講演会	・講演会 2月11日（水） 「発達に特性の子どもに対する理解と関わり」 ・令和7年度事業の反省と今後の指針について	市内保護者 学級・学校担当の先生 教育関係者

令和7年度 各園、各校の実践一覧

No	学校	1回目活動内容・実施日・参加人数			2回目活動内容・実施日・参加人数		
		活動内容	実施日	参加人数	活動内容	実施日	参加人数
1	第一幼稚園	座談会、親子陶芸教室	6月18日	32	座談会	11月6日	18
2	ひたち野牛久幼稚園	給食試食会・座談会 つまみ細工教室	6月5日 7月14日	29	フォトフレームづくり教室	10月27日	8
3	牛久小学校	講座「親子のコミュニケーションが楽になる言葉の使い方」	10月29日	30	給食試食会	11月11日	20
4	岡田小学校	食育講演会・給食試食会	9月26日	30	性に関する講演会 「いのちの授業」	1月23日	180
5	牛久第二小学校	不登校・行き渋りについての講演会	6月27日	18	給食試食会	10月23日	25
6	中根小学校	子育て座談会「食に関して気になること」	5月19日	8	食育講話・給食試食会	11月5日	15
7	向台小学校	歯と口の健康教室	9月2日	77	スマートフォンの取り扱いに関する講演会	11月28日	15
8	神谷小学校	親子学級「スノードーム作り」	6月25日	60	座談会「友人関係について」	12月10日	12
9	ひたち野うしく小学校	「明治みるく教室 元気が出る朝ごはん」講習会	7月11日	156	親子リース作り	12月4日	180
10	牛久第一中学校	思春期講演会	6月27日	158	情報モラル講演会	10月23日	148
11	牛久第三中学校	珈琲教室	7月7日	28	給食試食会・食育研修会	11月11日	25
12	下根中学校	講演会「ネット・スマホの使い方について親子で考えよう」	10月15日	180	給食試食会・食育講演会	12月3日	8
13	牛久南中学校	給食試食会	9月10日	20	性教育講演会	12月18日	140
14	ひたち野うしく中学校	講演会「思春期の子どもへの接し方」	7月10日	28	講座「スマートフォンのSNS指導」	12月12日	160
15	おくの義務教育学校 前期課程	親子ビー玉万華鏡作り	6月5日	72	親子クリスマスリース作り	11月20日	72
16	おくの義務教育学校 後期課程	給食試食会・食育講演会	6月19日	30	座談会「中学校生活と進路」	10月30日	11
年間参加者延べ人数		1943			※親子活動の場合は児童生徒の参加数も含む。		

家庭教育学級の歩み

牛久市立第一幼稚園

1 学級目標

活動を通して、保護者が集まり、子育てのことを気軽に話し合える場を作る。

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年6月18日（水）

・園長先生の話

園長先生のお話を通して、親子のコミュニケーションや心のゆとりの重要性についてご教示いただき、親子関係や育児をより前向きに楽しむためのヒントを得ることができました。また、子どもとの関わり方を改めて考える良いきっかけとなりました。

- ・生涯学習課担当者的話
- ・役員紹介

(2)第1回学級活動 令和7年6月18日（水）

座談会、年長親子陶芸教室

親子の活動では、子どもたちが陶芸を楽しみながら親子で時間を共有し、思い出に残る体験となりました。子どもと相談しながら作品を作ることで、親子の関わりを深める良い機会となったとの声がありました。完成した作品を楽しみにしている様子も見られました。



(2)第2回学級活動 令和7年11月6日（木）

座談会、閉級式

座談会では、少人数のグループで保護者同士が子育ての悩みや地域の情報を気軽に共有し、意見を交換しました。異なる年齢の子どもをもつ保護者同士の交流もあり、親同士の支え合いとつながりを深める場となりました。



3 実践を振り返って（まとめ）

令和7年度Daiichiマザーズクラブを通して、親子陶芸教室では楽しい時間を過ごし、親子の絆を深める貴重な機会となりました。活動中は、親子で協力して作品作りに取り組む様子が見られ、子どもたちの笑顔や成長を間近で感じることができました。また、保護者同士の交流も活発に行われ、普段なかなか話す機会のないことも共有することで、新たなつながりが生まれました。ご協力いただいた子どもたち、先生方、そして保護者の皆様にご心より感謝申し上げます。皆のおかげで、今回の活動は充実したものとなりました。

家庭教育学級の歩み

ひたち野牛久幼稚園

1 学級目標

活動を通して親同士の親睦を深め、子育てを一緒に学び合う

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年5月16日(金)

・園長先生の話
・学級委員長のあいさつ(役員紹介・学級目標・年間計画)

(2)第1回学級活動 令和7年7月14日(月)

つまみ細工教室

つまみ細工教室では講師の先生に2種類のお花のブローチを教えて頂きました。最初は難しそうと話されていた方も、講師の先生の丁寧な指導により、素敵な作品が出来上がっていました。参加された保護者の方からは、普段できない細かい作業に集中して取り組むことができ、素敵な自分時間を過ごせた、良い気分転換になった、自宅でも作ってみたい、などの感想を頂きました。



(2)第2回学級活動 令和7年10月27日(月)

フォトフレーム教室

フォトフレーム教室では100円ショップで販売している材料を用いて、思い出の写真を可愛くアレンジしました。当日はキッズスペースを設けたことにより、小さなお子様連れの保護者の方も参加しやすい環境にしました。皆さん、講師の先生の説明を真剣に聞き、黙々と作業されながらも保護者同士の交流も見られ、とても良い雰囲気で行えました。可愛い作品ができて嬉しい、とても楽しい時間を過ごせた、という感想を頂きました。



3 実践を振り返って(まとめ)

今年度の活動は「ものづくり」をテーマに、講師の先生の丁寧なご指導のもと、皆さまが素敵な作品を完成させることができました。真剣に取り組む姿や、学年の垣根を超えて談笑する和やかな様子も見られ、参加された保護者の方からは「充実した時間を過ごせた」「子育ての良い気分転換になった」などの嬉しい感想をいただきました。
これらの活動を通して得た学びを、今後の子育てや園生活に活かしていきたいと思っております。ご協力いただきました保護者の皆さま、そして先生方により感謝申し上げます。

家庭教育学級の歩み

牛久小学校

1 学級目標

親子や親同士のつながりを深めて、楽しく子育てを学び合う

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年5月27日（火）

- 役員紹介
- 学級目標、年間計画について

(2)第1回学級活動 令和7年10月29日（水）

「親子のコミュニケーションが楽になる言葉の使い方」講座

第1回活動内容「親子のコミュニケーションが楽になる言葉の使い方講座」を受講して、子どもに対する言葉のかけ方、それぞれの子どもを理解してあげること、広い視野をもつこと等色々教えて頂き、子育てに対する見直しができる講座だったと思います。こうした方が良いと分かっているにもかかわらず難しいのですが、という先生の同調してくださった上でのアドバイスもとても良かったです。

子どもに対してできないことを怒ってしまいがちですが、少しでもできたことを褒めてあげよう、ポジティブな言葉をかけてあげようという気持ちをもつことで、親子の関係も変わってくると思いました。自分自身に得意不得意があるように、子どもにもある得意不得意、その子の特性、個性を理解し、その子の気持ちに寄り添った言葉をかけていけたらと思いました。



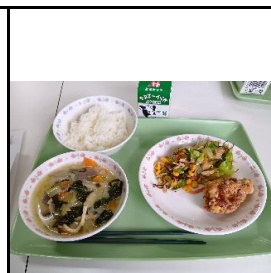
(2)第2回学級活動 令和7年11月11日（火）

給食試食会

給食室での準備、調理の様子を見学した後、栄養士さんから工夫してることや作り方などを教えて頂きました。市のヘルスマイトさんから食に関する講義もあり、普段の食生活を見直すきっかけとなりました。

栄養士さんの配慮もあり、当日のメニューは子ども達の人気メニューだったことから家でも教えてもらったレシピ通り作ってみたい、美味しかったと沢山感想を頂きました。

ゆっくりと時間が取れ、親同士の繋がりを深められる会となりました。



3 実践を振り返って（まとめ）

2回の開催どちらも、懇談の時間がもて、学級目標である親同士の繋がりを深めることができました。また、講義では日々の子育てに関する悩みに寄り添った内容でヒントを得ることができ、子育てを学び合うきっかけになりました。学級目標に沿った有意義な活動ができたと感じております。給食試食会や前年度までの行っていた手作りの会をまたやってほしいとの声もあったので、来年度以降に引継ぎたいと思います。ご協力頂いた、先生方、講師の先生、保護者の皆さまに深く感謝申し上げます。

家庭教育学級の歩み

岡田小学校

1 学級目標

保護者同士の学び合い、交流の場を設け、子ども達を健やかに育む家庭教育環境をつくる

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年9月26日(金)

・教頭先生のお話
・役員紹介
・学級目標
・年間計画紹介
・社会教育指導員挨拶

(2)第1回学級活動 令和7年9月26日(金)

食育講演会、給食試食会

食べる事は生きる事であり、豊かな人間性を育むために食育は不可欠であるとのお話に、日々の食生活を省みるよい機会となりました。
試食会では、先生方と保護者が和やかに歓談しながら、宮沢賢治「注文の多い料理店」のスタディメニューを堪能。家庭でも出汁や酸味を活かした減塩に取り組みたいとの意見が多く寄せられました。先生方や給食委員会による動画紹介からは、キッチンおかだの人気の理由を垣間見ることができ、食育への理解を深める有意義な時間となりました。



(2)第2回学級活動 令和8年1月23日(金)

性に関する講演会「いのちの授業」

5・6年生対象の授業に保護者も同席し、生命の誕生と一人ひとりの命の大切さについてのご講演を拝聴しました。時折ユーモアを交えた分かりやすいお話に、会場全体で心温まるひとときを共有することができました。
子ども達の自己肯定感向上が課題となっていて久しいですが、皆が世界に一人だけの特別な存在なのだと実感できるよう、温かな家庭環境を築くことの大切さを再認識いたしました。



3 実践を振り返って(まとめ)

今年度も、子育ての軸である食と命について学びを深めてまいりました。この活動が、子ども達を健やかに育む家庭教育環境づくりの確かな一助となることを切に願っております。
一年間の活動にご協力いただきました学校及び講師の先生方、保護者の皆様、そして生涯学習課の皆様に心より感謝申し上げます。

家庭教育学級の歩み

牛久第二小学校

1 学級目標

親同士の交流を深め、子育て情報の共有を図り、子供の成長を共に見守る

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年6月27日（金）

- ①学級委員長挨拶
- ②校長先生挨拶
- ③牛久市生涯学習課の方よりお話

(2)第1回学級活動 令和7年6月27日（金）

不登校・行き渋りについて講演

意欲的に参加して下さる方が多く講師の方の実体験や様々な経験値からのお話が大変参考になりましたとの声を多数いただきました。保護者同士のコミュニケーションの場にもなり有意義な時間でした。



(2)第2回学級活動 令和7年10月23日（木）

給食試食会

前回よりも多い人数の参加で和やかな雰囲気の中開催されました。参加後のアンケートでも好評で特に給食のレシピや給食を作る上での工夫が感銘を受けました。子ども達と同じ給食を食べる機会をいただけて有り難かったです。



3 実践を振り返って（まとめ）

保護者間の交流や講話等は貴重な機会となりました。身近な話題の講話や体験などの機会があればまた参加したいと考える方は多いと思いました。

家庭教育学級の歩み

中根小学校

1 学級目標

保護者同士の交流を深め、子育てを一緒に学び合う

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年11月5日（水）

- 学級委員長のあいさつ（役員紹介・学級目標）
- 副校長先生の話
- 市生涯学習課担当者のあいさつ

(2)第1回学級活動 令和7年5月19日（月）

子育て座談会
～食に関して気になること～

学級委員が「子どもの食事で気になること」をテーマに語り合い、次回の給食試食会に向けて保護者が知りたい内容を掘り下げました。座談会では、子どもの好き嫌い・食事のマナーの悩みが話題となりました。子どもが苦手な食材をメニューにどう取り入れるか、どの家庭でも手探りのため、給食での調理工夫を知りたいという意見で一致しました。夕食をお弁当箱に詰めて食べたり、のりをかわいい形に切ったりといった見た目の工夫も参考になりました。



(2)第2回学級活動 令和7年11月5日（水）

食育講話および給食試食会

栄養士・種瀬先生の食育講話では、出汁やうまみ食材（トマト・チーズ）による減塩や牛久産の食材を使った献立作りなど給食室での工夫を知ることができました。給食を試食して薄味に驚いた方もいましたが、素材の味を感じられて美味しいと評判でした。牛久市は全国でも数少ない自校式給食ですが、出来立てを美味しく頂けるありがたみを感じました。また、食事をしながら保護者同士が交流を深めることができ、良い機会でした。



3 実践を振り返って（まとめ）

保護者も学校に慣れていない中で活動が始まりましたが、教職員や市の関係者の方々にご協力をいただけて開催することができました。会が終わって「またこのような企画してほしい」という参加者からの嬉しい声を聞くことができ、感謝無量です。今回は“食”が主題でしたが、子どもの健やかな成長を願って食事を考える保護者の思いを感じることができました。子育てをするもの同士、悩みを共有して良い考えに巡り合える機会になったと思います。

家庭教育学級の歩み

向台小学校

1 学級目標

親子で健康・安全について学ぼう

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年9月2日（火）

- 学級委員挨拶（役員紹介）
- 講師の先生方の紹介

(2)第1回学級活動 令和7年9月2日（火）

歯と口の健康教室

歯科衛生士の先生方が、歯と口の健康について子どもにも分かりやすい言葉でお話してくださいました。そのため、子どもたちは興味をもって話を聞くことができました。さらに、染め出しを体験することで、磨き残しが意外と多いことに気づき、歯磨きの大切さを実感しました。特に、6歳臼歯という重要な歯を丁寧に磨くことの必要性を、親子で理解する良い機会となりました。

(2)第2回学級活動 令和7年11月28日（金）

スマートフォンの取り扱いに関する講演会

スマートフォン利用時に実際に起きたトラブル事例をご紹介いただきました。その際、どのような点が問題だったのか、またトラブルを防ぐために注意すべきポイントについて、具体的なお話を伺うことができました。今の時代に即した内容であり、スマートフォンの安全な使い方や使う時のルールづくりのについて、親子で話し合うことの大切を改めて感じました。



3 実践を振り返って（まとめ）

今年度の家庭教育学級を通じて、子どもに関する身近なテーマへの理解を深めることができました。また、親子で一つのテーマについて話し合うきっかけとなり、親子の関わりをより豊かにする時間となりました。現代の子どもたちを取り巻く環境は日々変化していますが、今回の学びを今後の成長に生かしていきたいと思えます。最後に、家庭教育学級の開催にご協力いただいた講師の先生方、向台小学校の先生方、そしてご参加いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

家庭教育学級の歩み

神谷小学校

1 学級目標


「ものづくりを体験して家族との絆を深める・知識を広げて教育に生かす」

2 学級活動の経過


(1)開級式 令和7年6月25日（水）

- ・開級式、「スノードーム作り」
- ・教頭先生の話
- ・秋山さんの話（生涯学習課）
- ・役員の挨拶
- ・親子活動「スノードーム作り」講師：染野先生（1学年担任）

(2)第1回学級活動 令和7年6月25日（水）

開級式、親子学級「スノードーム作り」	
例年よりも親子学級の時期を早める事で入学したての親同士の繋がりがつくりにつながりました。 1年生でも簡単に作ることができて、水と油の性質を学ぶために動画を用意して振り返りの時間を用意出来たのも学級活動として良かったと思います。	

(2)第2回学級活動 令和7年11月28日（金）

スマートフォンの取り扱いに関する講演会	
座談会のテーマ【友人関係について】は第1回の家庭学級後にアンケートを取って実際の子育てに関する悩みを共有しました。生涯学習課の秋山さんの進行のもと、学校生活の様子や、家での様子の情報交換をすることで「うちの子大丈夫？」という不安が軽減しました。グループワークの際は男女の親にわかれることで近い環境での悩み相談もできて良かったです。	

3 実践を振り返って（まとめ）

本年度の神谷小学校家庭教育学級では、ものづくり体験を通して家族の絆を深め、子育てに役立つ学びを目的に活動を行いました。第一回目の活動では、親子でスノードーム作りに取り組み、協力して制作することで親子の交流や保護者同士のつながりが生まれました。また、水と油の性質について学ぶことで、体験を学習につなげることができました。

第二回目の活動「友人関係について」をテーマに座談会を行い、子育ての悩みや学校生活について意見交換をしました。他の家庭の話聞くことで不安が和らぎ、安心感を得る良い機会となりました。

家庭教育学級の活動を通して、家庭・学校・地域が連携して子どもを支える大切さを改めて感じました。

家庭教育学級の歩み

ひたち野うしく小学校

1 学級目標

体験活動を通して親子の絆を深め、保護者同士が交流・学び合う事でより良い子育てに繋げる

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年7月11日（木）

- 根本副校長の話
- 学級委員長の挨拶（役員紹介・学級目標・年間計画）

(2)第1回学級活動 令和7年7月11日（金）

「明治みるく教室 元気になる朝ごはん」講習会（講師：株式会社 明治 吉田 栄子様）

講習会は、朝ごはんと食べ物についての学びをもとに、自分の朝ごはんをふりかえり、どのようにしたらよいかを考えるととても為になるお話を聞かせて頂きました。子ども達の意見や発表も交えた参加型の形式で行われ、終始、和やかで活気のある雰囲気となりました。

交流会での意見交換では、例年は年間の後半に行われますが、今回は入学式から3ヶ月が経過したこの時期に実施した事で、保護者の方からは「聞きたかった事や疑問点がちょうど出てきた時期だったので、意見交換の場があって良かった」という声をいただきました。



(2)第2回学級活動 令和7年12月4日（木）

親子リース作り

親子クリスマスリース作りでは、子どもたちがそれぞれ作成したあさがおりすの設計図をもとに、親子で共同制作を行いました。

制作を通して、子どもたちの発想や感性に触れながら親子でアイデアを出し合う姿が見られ、笑顔のあふれる時間となりました。

また、手作りならではの達成感を味わうことができ、完成したリースを家庭で飾って長く楽しむことも、本活動の大きな魅力であると感じました。



3 実践を振り返って（まとめ）

今年度は「親子での体験」と「保護者同士の交流」を軸に活動してきました。

振り返れば、親子で力を合わせて取り組んだ体験活動では、子どもたちの意外な一面に驚かされたり、共に成し遂げた喜びで弾けるような笑顔に出会えたりと、まさに親子の「絆」を再確認する貴重な時間となりました。

また、保護者同士の交流の場では、子育ての悩みや喜びを共有することで「一人ではない」という安心感とともに、「学ぶ」だけでなく「繋がる」ことができました。

参加された皆様の温かいご協力により、毎回笑顔の絶えない学びの場となりました。ここで得た気づきや出会いを大切に、これからも地域全体で子どもたちの成長を見守っていければ幸いです。一年間、本当にありがとうございました。

家庭教育学級の歩み

牛久第一中学校

1 学級目標

子どもと共に、多様性を尊重し合える豊かな心を育てる

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年6月27日（金）

○ 校長先生の話

(2)第1回学級活動 令和7年6月27日（金）

思春期講演会

産婦人科医の陳先生をお迎えして、「自分を大切に生きるために～君は愛されるために生まれた～」をテーマに”生”教育を子どもたちと共に受講しました。

スライドに沿ってお話を伺ううちに、涙ぐむ保護者もあり、大変心に響く講演でした。

「たくさんの奇跡が重なって、今自分自身が生きていて、生命を大切にしないといけないことを改めて学ぶことができた」、「中学生という多感な時期に産婦人科専門医の方から生命の誕生について、子どもたちにお話しいただき、またそれを一緒に受講することができて良かった」という声を聞くことができました。



(2)第2回学級活動 令和7年10月23日（木）

情報モラル講演会

「今、聞いておかないときっと後悔するネットの話」と題して、1年生の子どもたち、在学中の保護者と共に受講したことで、ネットの危険性に対する共通の認識をもつことができました。

保護者からは「『一度だけ』と思ってやったことが、後々自分の首を絞めることになるということをしっかり伝えてもらって良かった」、「最後に保護者向けの話の中で家庭でしっかり対話することが子どもの心の成長に重要であることを改めて学ぶことができた」との感想が寄せられました。



3 実践を振り返って（まとめ）

公私共に忙しい中、学校に集まることは、難しい家庭も多いかと思えます。PTAとしては、予め、受講の必要性をアピールすること、また受講しやすい時期、機会を選定することの必要性を感じました。

大変有意義な講義でしたので、より多くの保護者の方に受講していただきたいと改めて思いました。

家庭教育学級の歩み

牛久第三中学校

1 学級目標

活動を通して親同士繋がりをもち、新たな情報交換や、子育ての悩みを解決できる場を作る。
家庭・学校・地域の絆を深め、より良い親子関係を築いていこう。

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年4月20日（日）

- ・学級委員の挨拶
- ・役員紹介と役職紹介

(2)第1回学級活動 令和7年7月7日（月）

珈琲教室

第一回家庭教育学級は昨年に続き、珈琲教室を開催しました。講師は牛久市で珈琲店を営んでいる南部様に今年もお願いしました。

珈琲教室に参加された保護者の方々はとても楽しそうに活動をしておりました。自分で珈琲を淹れて、香りを楽しみながら、また保護者の方々が珈琲を通して会話を楽しみながら、参加されていたのではないかなと思います。

南部様には珈琲教室の用意から当日まで本当にお世話になりました。

楽しい時間を参加者全員で過ごすことができたなと思っています。



(2)第2回学級活動 令和7年11月11日（火）

給食試食会、食育研修

第二回家庭教育学級は給食試食会と食育研修を開催しました。

食育研修は牛久第三中学校の後藤先生にお願いしました。育ち盛り子ども達に必要な栄養のことや、どんなことに気をつけて食事を作ったらよいかなど、子どもの食を支える上で貴重なお話が聞けました。

また、給食試食では、普段子ども達が食べている給食をいただくことができました。自分達の時代との給食の違いや味について楽しく会話をしながら試食をしました。

美味しい給食をいただけて、食に関する情報も共有でき、とても有意義な時間になったと思います。



3 実践を振り返って（まとめ）

今年度の活動を通して、普段関わることがない保護者同士の関わりをもつことで、新たな発見や人間関係を構築できる場だなと感じました。珈琲教室、給食試食会それぞれの活動を通して、保護者同士が様々な情報交換ができたのではないかなと思います。家庭教育学級にご協力いただいた方々に感謝しております。ありがとうございました。

家庭教育学級の歩み

下根中学校

1 学級目標

家庭教育学級の活動を通して学んだことを子育てに生かし、よりよい親子関係を築く。

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年10月15日（水）

・学級担当先生の話（学級目標）

(2)第1回学級活動 令和7年10月15日（水）

ネット・スマホの使い方について親子で考えよう
KDDI「スマホ・ケータイ安全教室」の講座を視聴しました。一つ一つの事例について、生徒同士が話し合う時間を設け、自分だったらどうするか、どうすべきなのかについて考えました。扱っていた事例が身近で臨場感のある内容だったので、生徒にとって、ネットやスマホの怖さについて再認識するいい機会になったと思います。



(2)第2回学級活動 令和7年12月3日（水）

給食試食会及び講演会
栄養教諭の先生の講話から中学生に必要な栄養素や食事量、朝食の大切さなどについて学びました。また、給食を作る際に衛生面に十分配慮して調理していることを知ることができました。保護者同士でも、給食や家庭での食事について話し合う時間となり、食育に関する理解を深めることができました。また、実際に給食を食べたことで量やバランス、味について理解することができ、大変有意義な時間となりました。



3 実践を振り返って（まとめ）

家庭教育学級の活動を通して、保護者同士でコミュニケーションを図ったり、情報を共有したりと有意義な時間となりました。また、多忙な保護者の方が多い中で、参加しやすい時間や、興味を持てる企画の立案、子どもとの交流の場の設定など工夫が必要であると感じました。ご参加いただきました保護者の皆様、ご協力いただきましたすべての皆様には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

家庭教育学級の歩み

牛久南中学校

1 学級目標

活動を通して親と学校との信頼関係を高め、協力して子育てに取り組む意識を高める。

2 学級活動の経過

(1)開級式

都合により未実施

(2)第1回学級活動

令和7年9月10日（水）

給食試食会

栄養教諭を講師にお招きし、給食ができるまでの過程について知り、実際に試食することができた。普段、生徒たちが食べている給食の様子を学ぶことができ、とても有意義だった。



(2)第2回学級活動

令和7年12月18日（木）

性教育講演会

NPO法人ワンダフルライフの瀬川映太さんを講師にお招きし実施した。講演や巨大書き下ろしパフォーマンスがとても感動的な内容だった。参加している学級生にとってもとても心に残るものとなった。



3 実践を振り返って（まとめ）

学校と保護者が一緒に活動することで普段知らない学校の様子を知ることができ、お互いの信頼関係も築くことができた。特に給食試食会では、おいしい給食と一緒に食べて笑顔がたくさん見られた。

家庭教育学級の歩み

ひたち野うしく中学校

1 学級目標

活動を通して親同士の親睦を深め、子育てを一緒に学び合う

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年7月10日(木)

- 学年主任 青柳先生の話
- 学級委員長の挨拶(役員紹介・学級目標)

(2)第1回学級活動 令和7年7月10日(木)

思春期の子どもへの接し方

思春期の特徴を改めて教えていただき、再認識すると同時に「葛藤が尽きない子どもの気持ちに寄り添えているのか」と自分自身を振り返るいい機会になりました。

また親が通過した思春期と今の子ども達の思春期は、コロナの影響で少し変化してきているということを知ることが出来ました。

(2)第2回学級活動 令和7年12月12日(金)

スマートフォンのSNS指導

ネット被害のニュースはどこか他人事でしたが、身近でも事件として起こっているというお話を聞き、もっと真剣に考えなくてはいけないと再認識しました。



3 実践を振り返って(まとめ)

2回の家庭教育学級の活動を通し、貴重なお話を聞くことができ、子育ての悩みや不安を共有し、少しでも気持ちが軽くなったのではないかと思います。とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。ご参加頂きました保護者の皆様、ご指導頂きました先生方、ありがとうございました。

家庭教育学級の歩み

おくの義務教育学校(前期)

1 学級目標

体験を通して親子の絆を深め、新しい気付きの場を作る。また、活動を通して親同士の親睦を深め、子育てを学び合う。

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年6月5日(木)

- 校長先生の話
- 生涯学習課 秋山先生の話
- 学級委員長のあいさつ(役員紹介 学級目標 年間計画)

(2)第1回学級活動 令和7年6月5日(木)

親子ビー玉万華鏡作り

講師の先生に丁寧に説明してもらいながら、親子で楽しく万華鏡を作ることができました。事後アンケートでも、「親子で作ることができて楽しかった。」「子供たちの学校での様子を見ることができた。」等、参加してよかった旨の感想が多く見受けられました。「万華鏡の作り方が簡単でよかった」との感想もあり、少ない材料で、小学1年生でも作る事ができたのもよかったと思いました。



(2)第2回学級活動 令和7年11月20日(木)

親子クリスマスリース作り

夏に育てたあさがおのつるを利用して、クリスマスリースをつくりました。リースにつける飾りは役員でも用意しましたが、各家庭でも様々なかざりを持参しており、家庭ごとに個性あふれるリースが完成しました。事後アンケートでは、「親子で一緒に作ることができて楽しかった。」「他の家庭とのコミュニケーションが取れて、貴重な時間を過ごすことができました。」等の感想が寄せられました。



3 実践を振り返って(まとめ)

家庭教育学級で親子活動を行った事で、友達や先生との関係性、課題への取り組み方など子どもたちの学校での様子を間近で見ることができました。そこでの楽しそうな姿を見て安心し、熱心に活動する姿に頼もしさを感じ、それによってまた、自分の子育てを見直すきっかけにもなりました。また、少しずつ芽生えてきた保護者同士のつながりを、今後も広げ、深めていきたいと思えます。1年間、活動にご協力いただいた生涯学習課の方々、講師の方々、先生方、保護者の皆様に感謝申し上げます。

家庭教育学級の歩み

おくの義務教育学校後期課程

1 学級目標

活動を通して親同士で情報交換等を行い、思春期になった子どもとの向き合い方を見直すきっかけにする

2 学級活動の経過

(1)開級式 令和7年6月19日(木)

- ・教頭先生の話
- ・学級委員長のあいさつ

(2)第1回学級活動 令和7年6月19日(木)

給食試食会及び食育講演会

給食試食会では、栄養面だけでなく、味覚という点でも将来的な事まで考えて下さっていることがわかりました。感謝の気持ちがわきました。また試食中には、「子どもとスマホ利用」について情報交換も行えました。食育講演会では、脳や内臓の成長についてまで学ぶことができ、とても勉強になりました。また子どもたちの様子も見学でき、充実した時間を過ごすことが出来ました。



(2)第2回学級活動 令和7年10月30日(木)

中学校生活と進路

「中学校生活と進路」というテーマで、今現在や今後出てくるであろう進路の悩みや質問について、座談会を行いました。座談会ということで、先生方からのみならず、先輩保護者の方からのアドバイスもあり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。内容についても「ためになった」という声を頂きました。

7年生の生活と進路

令和7年10月30日(木)
おくの義務教育学校

3 実践を振り返って(まとめ)

家庭教育学級の活動を通して、本年度の学級目標である「親同士で情報交換等を行い、思春期になった子どもとの向き合い方を見直す」良いきっかけとなったと思えました。ご協力いただいた保護者の皆様、講師を引き受けて下さった先生方、生涯学習課の方々に感謝申し上げます。

令和7年度 牛久市家庭教育学級講演会

発達に特性のある子どもに対する理解と関わり

～多様性を認め、個性を伸ばし、共生社会を生きる～

- 発達障がいや発達に特性のある子についての理解
- 発達に特性のある子どもへの家庭でのかかわり方
- 学校や友達等との関わり方や友達の親としての関わり方

講師 細川 美由紀 (ほそかわ みゆき)氏

茨城大学教育学部准教授

<略歴>

- ・筑波大学大学院心身障害学研究科博士課程修了
- ・茨城キリスト教大学文学部 講師 ・富士常葉大学保育学部 講師 ・茨城キリスト教大学文学部 准教授

<著書>(共著)

- ・子ども家庭まるごと支援テキスト ・改訂版 特別な支援を必要とする子どもの理解と教育 ・特別な支援を必要とする子どもの理解と教育



開催日時

令和8年2月11日(水) 建国記念の日

10:00～12:00 定員 80 名

会場

牛久市中央生涯学習センター
大講座室

↓申し込みはこちらから



問合わせ

牛久市教育委員会生涯学習課
029-871-2301 家庭教育学級グループ



編集後記

「求めすぎず与えすぎず、ほどよい感性と愛情で子育てしよう」。以前、子育てに関する講演会で講師の先生が発した言葉をメモに残しておいた。心に響いた内容だったので、ノートに記述しておいたのだ。「求めすぎない」「与えすぎない」「ほどよい感性と愛情」などそれぞれの具体的な行動や力感が、その講演では語られた。

しかし、これがわが子の子育てとなるとこれまで学んだことや思い描いたこと通りにうまくはいかない。理想と現実がうまく噛み合わず、効率的ということがなかなかしっくりこない。子育ては、子をもった親はだれもが経験する。それにも関わらずだれもが困難を感じ、悩み、苦勞する。そのぶん、うまくいったと感じた時の喜びはこのうえなくうれしいが……。だからこそ、この子育てという親となった者の大命題を解決していくために、多くの先輩や仲間から学び、情報を共有し、より望ましい方向へ向かわせたい。そのために意図的に親同士が集ったり、組織的に勉強会や情報交換会を開いたりする枠組みが必要なのである。

牛久市内の幼稚園・学校ではそれぞれが主体となって家庭教育学級を開設し、実施している。そして本年度も真摯に実践を重ねてくれた。中心となってくれた学級委員長様をはじめ役員の方々、園・学校の担当先生には頭が下がる思いだ。さらに、その意義を理解し、それぞれの活動に参加して勉強し、仲間づくりをしてきた学級生に対しても大いに敬意を表したい。

牛久市の「二十歳のつどい」は、各中学校から選出された実行委員が計画し、当日の運営をしている。つどいに参加する若者たちは大変礼儀正しく、上品である。来賓等の話を聴く態度も立派である。「家庭教育学級の成果である」とはさすがに恐れ多くて言えないが、家庭教育学級のような地道な活動がこのような場面で少しでも実を結んでくれているのではないかと期待してしまう。むしろそう信じてこれからもコツコツと継続していく事業であると信じたい。今年度の学級生は、小学1年生と中学1年生(7年生)の親が主であったが、7年後と13年後の「二十歳のつどい」を楽しみにしていてほしい。学級生の皆さんのつながりや向学心、子育てに対する真摯な態度がきっとどこかで実を結ぶはずである。

牛久市教育委員会生涯学習課 家庭教育学級担当